

## 『国際関係学論集』投稿規定

1. 『国際関係学論集』に投稿できるのは、国際関係学会の会員および編集委員会が適当と認めた者とする。
2. 原稿は、プリントアウトしたもの、およびフロッピーディスクの両方を提出する。
3. 抜き刷りは、執筆者1人当たり30部ずつ作成する。
4. 執筆者校正は、原則として3回以内とする。
5. 原稿は、執筆要項にしたがうこととする。

## 『国際関係学論集』執筆要項

1. 投稿原稿は、論文、研究ノート、報告、書評などのいずれの区分に入るかを表紙に明記する。ただし、編集委員会が原稿の内容に従い、その分類を決定する場合もある。
2. 投稿する原稿の枚数は、400字詰め原稿用紙換算で、論文は40～60枚、研究ノートは30～40枚、報告、書評などは15～20枚程度（いずれも図表、写真、注、文献などを含む）とする。
3. 原稿には、執筆者名のローマ字表記、表題の英文表記を付記する。
4. 注は、本文中の該当箇所の右肩に上付き文字で順に番号を打ち、注自体は本文の後にまとめて記載する。
5. 図表、写真にはそれぞれ通し番号、必要な場合には表題をつける。写真やトレースを必要とする場合、実費を請求することがある。
6. 文献目録は、論文末に「引用文献」、「参照文献」、「参考文献」として一括する。文献の配列は、著者名の五十音順、あるいはアルファベット順とする。文献は、著者名、刊行年、タイトル、(雑誌名、巻、号)、刊行地、出版社、(論文の場合) ページ数の順に記述する(邦語文献の場合には、刊行地を省略することができる)。